



わたしじつは消防吏員



掴んだ要救助者は絶対に離さない!

神奈川県
横浜市消防局
倉野 真之介

特別救助隊員です!

平成27年に横浜市消防局に入局し、現在は都筑消防署仲町台特別救助隊の隊員として勤務しています。救助の知識、技術向上のため、日々厳しい訓練や研究に取り組んでおり、「全ては要救助者のために」を合言葉に全力で活動しています。



災害の最前線で全ては要救助者のために



体力・技術・精神力の全てが必要なレスリング

消防とレスリング

共に強靱な体力・精神力そして瞬時の判断力が必要であり、「消防」で培った精神力を「レスリング」に、「レスリング」で養った体力を「消防」に生かすことで両立と相乗効果が得られています。

これからも身体が動く限り、消防とレスリングの両立を目指します。

「2020年」を目指して

中学までの11年間は柔道選手でした。高校からレスリング競技に出会い大学を経て現在に至っています。非番や休日には、母校での実践的な練習のほか、ジム等でのトレーニングを行い、日々研鑽しています。

2020年の東京オリンピック競技大会出場を目指し、2年連続(2015、2016年)で表彰台登壇を果たした全日本選手権での優勝や、国際大会への出場という目標を掲げ取り組んでいます。



2015年天皇杯全日本選手権準優勝